

公共事業事前評価調書(平成25年度予算要望)

所管課:道路街路課

担当班:企画調整班

事業名	平良下地島空港線道路改築事業 (伊良部・下地島地区)	事業区分	一般県道 道路改築	事業主体	沖縄県
事業箇所	宮古島市伊良部字池間添 ~ 宮古島市伊良部字佐和田				
事業の諸元	道路改良工 L=7.7Km W=12.0m				
事業の概要	<p>一般県道平良下地島空港線は、宮古島市平良字西里を起点に同市伊良部字佐和田の下地島空港を結ぶ総延長14.4Kmの道路である。本路線は平成17年の合併により誕生した宮古島市において、同市の一体化と地域間交流を強化する幹線道路としての役割を担った路線となる。</p> <p>本事業は、平成25年度に完成を予定する伊良部大橋の事業終点である長山の浜から下地島空港に至るL=7.7Kmの道路整備であり、伊良部島と下地島の豊かな観光資源の活用と下地島空港の利活用が促進されることから、当該地域の開発のために特に必要な道路となっている。</p>				
事業の必要性・効果等	<p>〈 必要性等 〉 伊良部大橋供用後は、観光目的の一般車や観光バス等が観光資源の豊かな伊良部島西地区と下地島方面へ多く流入するものと予測される。また、乗瀬橋の老朽化に伴う通行止めにより、下地島空港へ燃料補給を行うタンクローリーが集落内を通過し、域内交通との輻輳による交通事故の増加が懸念される。</p> <p>〈 効果等 〉 本事業の実施により、伊良部大橋供用後の伊良部島西岸部における道路機能の強化が図られ、主要観光施設へのアクセス向上と、既存集落への通過交通の分離による安全・安心な沿道環境の確保が期待できる。また、本事業は宮古島市が策定した『下地島空港等利活用計画』(平成20年3月)における将来的な土地利用計画への支援にもつながるものとして期待されている。</p>				
事業期間	事業採択	平成 25 年度	完了(予定)	平成 29 年度	
全体事業費	23.8 (億円)	補助・単独の別	補助	補助率	9/10
事業着手の熟度・上位計画との整合性	本路線は、第3次沖縄県社会資本整備計画で「連携・交流を支える道づくり」の地域間の連携を促進する体系的な道路網を確立する道路として位置づけられている。				
環境への配慮	伊良部島・下地島の自然環境の保全を念頭に現地形の大幅な改変を避け、現道拡幅による路線整備を実施する。入り江部分についても景観保全に配慮して同位置に橋梁架替を行う。				
関係する地方公共団体等の意見	平成22年5月12日付け宮建道第53号により、宮古島市長から沖縄県知事あて整備促進要請。平成22年陳情85号として宮古島市長から県議会あて早期整備の陳情。				
概要図(位置図)					